人材バンク“魅学”プログラム例記入書

登録者名（団体名）

日本の凄さを伝える・歴史研究家　　中鉢英美

プログラム名	「近代日本の創立者!!渋沢栄一を語る」～500 の企業、600 の福祉教育事業、論語と算盤他～
プログラムのねらい	近代日本を創立した、渋沢栄一の具体的功績を学び、世界が今必要とする、企業の社会的責任を再認識するとともに、渋沢栄一の再評価を図る

講座名・テーマ 学習分野等	学　習　内　容　等 （　具　体　的　に　）	時間数 (分・時間)	備　考 (備品等)
農民、商人の時代	読み書き算盤、論語を学ぶ、尊王攘夷思想、テロ未遂	10 分	
幕臣時代	一橋家に仕え藩政改革、パリ万博随行、幕府崩壊	10 分	
新政府役人時代	度量衡、租税、銀行等国の基礎を作る。大久保利通		
	大隈重信と予算面で激突後退官し実業界へ	10 分	
実業界、社会福祉	第一国立銀行等 500 の企業、東京養育院、民生委員、		
教育、国際交流の	一橋大学等 600 余を育てる。ポールクローデルと日仏		
時代	会館、青い目の人形等で国際交流		
	激突渋沢栄一 VS 岩崎弥太郎、論語と算盤	６０分	白板